



田尻さくら通信

宮城県田尻さくら高等学校 〒989-4308 大崎市田尻沼部字中新堀 137 <https://tajiri-hs.myswan.ed.jp>

学校再開にあたって



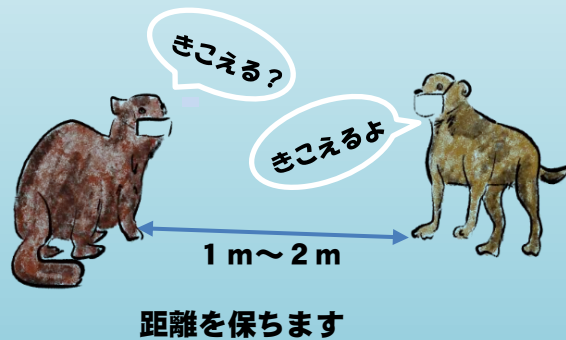
「6月1日より平常授業が始まりました。」

4月8日の入学式、始業式以降、5月31日までのあいだ、臨時休校のため自宅での課題学習を中心に生徒は過ごしていました。新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、まだまだ緊張を余儀なくされる期間が続きますが、校内には、久しぶりに生徒の活気が溢れています。

「学校生活を安心・安全に送るために」

今までの学校生活を完全に取り戻すまで、もう少し時間がかかりそうですが、学校では次のことを実践し、学校生活を安心・安全に過ごせるようにします。

- 生徒は検温をしてから登校します。
- 授業を含めて学校生活ではマスクを着用します。
- いわゆる「3密」を避けるため、授業では換気をして生徒間の距離を保つよう工夫します。
- 授業の前後は手洗いをします。



手作りマスクをすまいる園へ届けました

臨時休業中、マスク不足で困っている生徒や来校者に使ってもらえるよう、先生方で協力して布マスクを作り、配布をしていました。そんな中、マスクをせずに遊ぶすまいる園の子どもたちがいることに気づき、ぜひ子どもたちにもマスクを使ってもらいたいと思い、プレゼントすることを考えました。

そこで、親と子で使えるサイズ違いのマスクを200セット作り、すまいる園に届けてまいりました。中には、マスクの手入れ方法を書いたプリントも入れて長く使ってもらえるように工夫をしました!

七夕書道展

今年の夏も恒例の「七夕書道展」をさくらギャラリーで開催いたします。

展示期間は、7月10日（金）から8月28日（金）までとなっております。本校の書道受講生徒と地域の方々の作品を展示する予定です（募集期間は6月30日（火）まで。詳細問い合わせ：書道担当菅原まで）。

七夕飾りは毎年本校の図書ボランティアの生徒が制作してくれています。ぜひ、さくらギャラリーでゆったりと作品をご覧ください。

（なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむなく展示を縮小・中止する場合がございます。その点はご容赦願います。）



田尻駅の利用について

6月1日から学校が再開し、生徒たちの明るい声が学校周辺でも聞こえてくるようになりました。

その一方で、本校は、多くの生徒がJR田尻駅を利用しており、明るい声と同時に駅利用のマナーも気になるところです。子供から大人への移行期間である高校生としての自覚をもって、行動してほしいと思います。

生徒指導部の教員で巡回・ゴミ拾いも行っておりますが、生徒のみなさんは、今一度自分の駅利用マナーを見直してみてもいいでしょうか。



先生の紹介



しゃか
謝霞先生

中国語

中国語の講師として本年度から新たに謝霞(xiexia)先生をお迎えしました。

謝霞先生は、河南省信陽の出身で、現在は東北大学大学院文学研究科に在籍し日本語の研究をされています。6月から始まった本格的な中国語の授業では、本校の少人数制の特徴を生かして丁寧に中国語の発音を教えてくださいました。

— 謝霞先生から一言 —

さくら高校の生徒は丁寧に授業を受けてくれるのでしっかり教えていきたいです。中国語はピンイン(発音)を覚えて組み合わせれば使えるようになれば、自分で自由に話せるようになると思います。頑張っていきたいと思います。

編集後記：学校が再開し校舎内に生徒の音が聞こえます。日常の暮らしが戻ることに感謝の思いです。

TEL 0229-39-1051

FAX 0229-39-1050